

存在する意義

まごころの移動で、地域と人の未来をつなぐ

ただお客様を目的地に届けるだけでなく、乗務員が安全運転や声かけ・細やかな気配りをもって「まごころ」を添え、ほかの交通機関では得られない“人対人の体験”を提供します。

街の人と暮らしをつなぎ、地域とともに歩んできた京浜交通は、これからも「まごころの移動」を通じて、人・街・会社の未来をつないでいきます。

目指すべき未来

“この街には京浜交通がある” と誇れる存在に

タクシー業界にはまだまだ「どこも同じ」といったイメージも根強く残っています。

そんな業界の常識を変え、街の人々から自然と名前が挙がる存在を目指します。

そのためには、車両の清潔さ・安全運転・心地よい接客など

あらゆる品質を磨き続けるとともに、乗務員が誇りを持てる

“ワンチーム”の組織文化を構築し、

お客様にもその一体感を感じていただきます。

「この街には京浜交通がある」

それが安心や誇りと結びつく言葉になるように、

私たちは人・組織・サービスのすべてを磨き続けます。

守るべき価値観

まっすぐに、人と街に向き合う

私たちは、次の5つの価値観を日々の判断基準とします。

1. プロとして、当たり前を丁寧に

基本動作・マナー・安全運転——

一つひとつをおろそかにせず、

誠実に積み重ねていく姿勢を忘れません。

2. まごころで、相手の立場に寄り添う

お客様の気持ち、仲間の状況、街の声。

相手の目線に立ち、先回りの気づきと

心配りを欠かしません。

3. ひとりではなく“ワンチーム”で動く

職種や立場を超えて支え合うことで、

組織全体の力を高めます。

仲間の成長や努力を自分ごとのように受け止めます。

4. 昨日より、ほんの少しでも良くする

小さな改善、ひと工夫、ひと声かけ。

「もっと良くできるはず」と思える向上心が、

街の信頼につながります。

5. 地域の一員として、責任あるふるまいを

この街で働き、この街の人を送り届けるという誇りを胸に、

この街の暮らしや未来にとって価値ある存在であり続けます。

